

ジョリパットアルファ
JP - 100シリーズ
くちなし仕上げ
施工の手引き

【初版】平成22年4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

< 使用材料 >

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー (モルタル下地の場合)	ジョリパットシーラー JS-500	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	135 ~ 180 m ² / 缶 (水希釈 50%の場合)
主 材	ジョリパットアルファ JP-100 シリーズ 標準色 JP-100T (... 数字) 特注色 JP-100 (... 英字、 ... 数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ 缶	約 7 m ² / 缶

< 主な施工道具 >

- ・ リシンガン(口径 4 ~ 6mm)
- ・ マスチックローラー (ジョリパットローラー JR - 20 : 9インチ) 又は、
金ゴテ
- ・ くちなしローラー (ジョリパットローラー JR - 31 : 7インチ)
- ・ ヘッドカットローラー (平面用 : ジョリパットローラー JR - 26)
(隅 用 : ジョリパットローラー JR - 27)
- ・ コンプレッサー (2 . 2 kW (3馬力以上) : 1台使用の場合)
- ・ 灯油

下塗りを塗装ガンにて吹き付けで施工する場合。

< 下地調整 >

下地は、モルタル金ゴテ押さえ (平滑) として下さい。

< くちなし仕上げ施工方法 >

1. シーラー塗布

配 合	JS - 500	18kg
	清 水	9 ~ 18%
塗 布 量	0.15 ~ 0.2 kg / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

下地に最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

配 合	JP - 100シリーズ	20kg
	清 水	1.5 ~ 2%
塗 布 量	約0.9 kg / m ²	
吹 圧 力	5 ~ 7 kg f / cm ² (0.51 ~ 0.71MPa)	
使用ガン	リシンガン口径 4 ~ 6 mm	
	左官業者の場合は、ジョリパットアルファを無希釈で 0.9 kg / m ² となるよう金ゴテにて平滑に塗布する。 (下ごすり)	

夏期 4時間以上、冬期12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

< 塗装業者の場合 >	
・ マスチックローラーにてジョリパットアルファが 約2 kg / m ² となるよう、上下・左右にローラーを転がし、 均一に配り塗りする。(ムラ切り)	
< 左官業者の場合 >	
・ 金ゴテにてジョリパットアルファが約2 kg / m ² となる よう均一に配り塗りする。	

追いかけ (5分以内)

4. パターン付け

・ 配り塗りしたジョリパットアルファが乾燥しないうちに、 くちなしローラーJR - 31を上下左右に軽く転がし、 細かい波模様をつける。
・ ローラーに力を加えず回転が均一になるように転がす。 ローラーに付着したジョリパットアルファは、その都度 きれいに取り除く。(図 - 1)

5. ヘッドカット

追いかけ (5分以内)

- ・ 灯油を浸したカットローラーJR - 26、27でジョリパットアルファの凸部を軽く押さえる。

< 施工のポイント >

- ・ くちなしローラーJR - 31を十字に転がす。ローラーは、軽く転がし、回転するようにしてパターン付けする。
(図 - 1)
- ・ 配り塗りは、塗布量が均一になるように行なう。(塗布量が異なると波の立ち方がバラツキ、パターンが汚くなる。)

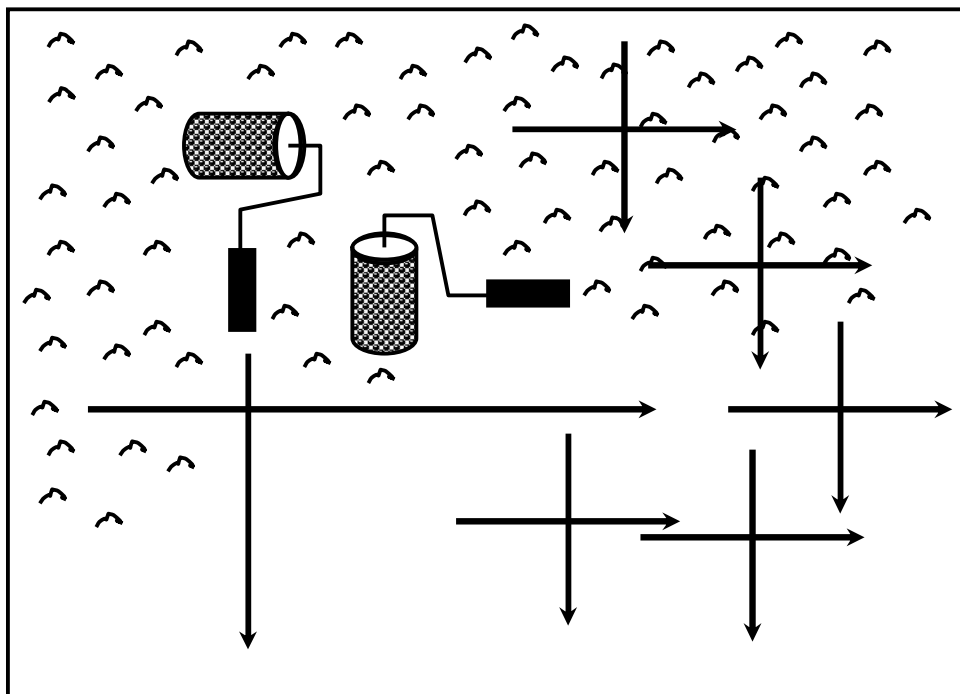
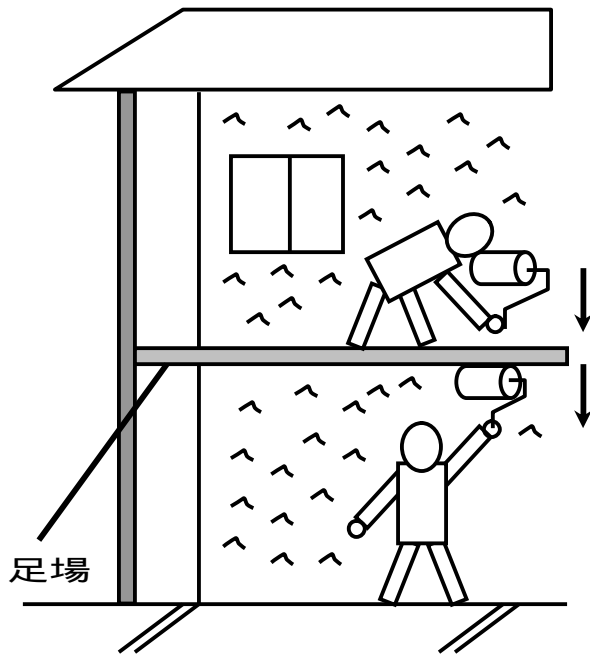


図 - 1

< 施工の注意事項 >



足場の部分で縦に塗り継ぐ場合は、
足場の上と下で時間をあけないよう
2～3人で組んで施工して下さい。
ジョリパットアルファの表面が乾燥して
皮がはる前にパターンをつないで下さい。
(皮ばり後にパターン付つなぎを行う
と、汚くなり継ぎが目立ちます。)

図 - 2

- ・ 大面積を施工する場合、ジョリパットアルファの表面が皮ばりした後にパターンをつなぐと模様つなぎが汚くなる為、化粧目地をとるよう工夫する。(図 - 3)

(例)

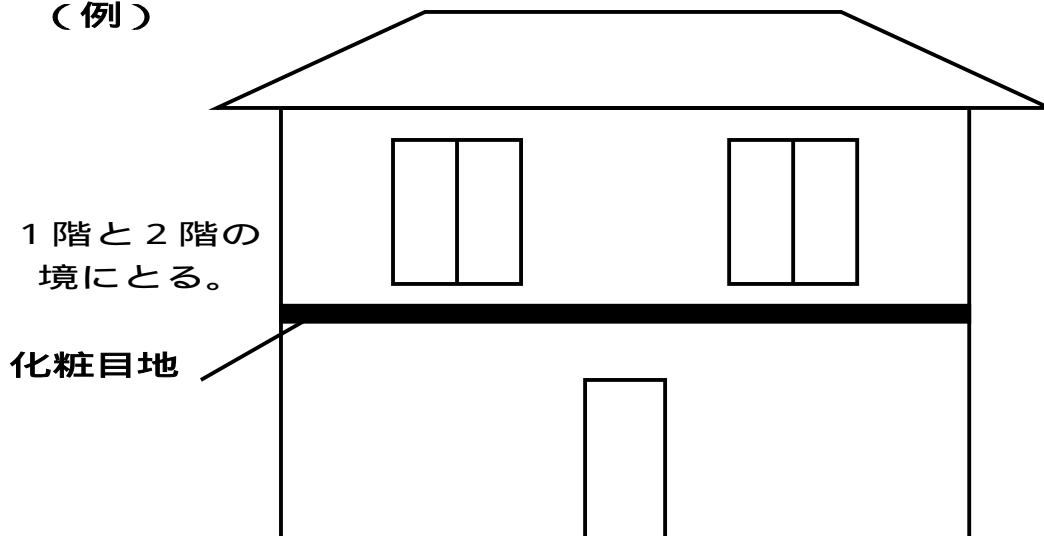


図 - 3

- ・ くちなしローラーJR-31の目がジョリパットで詰まらないよう、コテ板などの上でローラーを回転させながらジョリパットを取り除く。(目が詰まると模様が出にくくなります。)
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・ 施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への施流は避けてください。

**塗板見本は、すべてコテ配りで作成しています。
施工現場においてローラーで配る場合は、塗板見本と仕上がりが若干異なりますので注意して下さい。**

以 上